

病に打ち勝つ、  
大発見を。



みんなで育てる創薬プロジェクト/タネデス  
創薬・技術研究シーズ募集  
募集期間 2019 7/5 [金] — 8/5 [月]

詳しい応募方法やお問い合わせは  
タネデス



第一三共株式会社  
第一三共RDナバーレ株式会社

# TaNeDS 2019 募集テーマ一覧

## A. 創薬テクノロジー研究タイプ

### [ A1. 新規創薬技術 ]

- A1-1. 中分子/リガンドを低分子化するための技術開発研究
- A1-2. 機能性タンパク質のデザイン・創製に関する技術開発研究
- A1-3. 多検体合成や自動合成などを用いて、高難易度の創薬標的をターゲットとした中分子化合物を、高効率的に合成する技術
- A1-4. 既存技術ではアクセス、コントロールが困難な創薬標的を制御するための新規モダリティ技術

### [ A2. 遺伝子治療研究 ]

- A2-1. 遺伝子治療に関連する基礎研究

### [ A3. Targeting技術・DDS ]

- A3-1. 薬物の組織選択的な作用発現を可能にするターゲティング技術・プロドラッグ技術開発
- A3-2. 標的部位への選択的送達、および最適な放出制御可能な薬物デリバリー機能を有する新規デバイスの開発

### [ A4. 生体内タンパク質の制御・修飾技術 ]

- A4-1. 細胞内タンパク質の恒常性の維持制御に関わる新規機能研究
- A4-2. 各種アミノ酸残基との特異的な反応に基づく、標的タンパク質の化学修飾技術

### [ A5. AI研究(活性・毒性予測) ]

- A5-1. 分子動力学、量子化学、AI等を用いて、医薬品化合物の生理活性を予測する技術
- A5-2. AI技術・機械学習技術を用いた毒性予測

### [ A6. 安全性予測研究 ]

- A6-1. 免疫チェックポイント阻害薬併用時における、低分子抗癌薬の毒性評価に関する研究
- A6-2. バイオ医薬品のヒト免疫原性予測に関する研究

### [ A7. イメージング・薬物動態研究 ]

- A7-1. 中分子化合物(ペプチド、核酸など)の体内動態予測を目的としたin vitro評価法、およびin silico予測モデル
- A7-2. 生体内における薬物の分布評価を目的とした新規イメージング手法

### [ A8. 細胞治療研究 ]

- A8-1. 細胞治療における、移植/投与細胞の生存および機能を向上させる技術

### [ A9. 抗原定量分析技術 ]

- A9-1. 細胞表面に発現した任意の目的抗原の定量法

### [ A10. ワクチン研究 ]

- A10-1. Bioinformatics技術(in silico,人工知能等)を用いた感染症ワクチン抗原タンパクの変異予測

## B. 創薬ターゲットの探索・検証タイプ

### [ B1. オンコロジー ]

- B1-1. がん特異性を有しかつ患者層別化が可能な、新規標的に関する研究
- B1-2. 新規がんドライバー遺伝子(変異)や新規抗がん剤標的分子の探索・同定を目指す先進的な研究
- B1-3. 臨床のがん病態を反映し、薬効予測性に優れた新規モデル系

### [ B2. 希少疾患、神経変性疾患、免疫 ]

- B2-1. 単一遺伝子希少疾患の新規治療標的分子に関する研究(病態メカニズム解析を含む)や新規治療薬に繋がる研究
- B2-2. 神経変性疾患等に関わるRNA・蛋白質凝集の形成抑制・分解に関わるメカニズム解明および新規の技術プラットフォーム研究
- B2-3. 機能改変タンパクによる免疫関連疾患治療に関する研究
- B2-4. 難治性免疫疾患に関する治療法研究

### [ B3. 細胞治療研究 ]

- B3-1. 改変T細胞(CAR-T, TCR-T)の薬理機能強化分子(遺伝子)の探索・検証研究

## C. 第一三共のモダリティ技術活用タイプ

- C1-1. 第一三共のモダリティ技術を活用した治療薬創製研究

第一三共が所有するモダリティ技術(抗体、核酸、Protein Scaffold Library、ADC)から最適なモダリティを選択・活用することで、有望な治療薬の創製が期待される疾患治療標的を募集します。

## 応募タイプ

### A. 創薬テクノロジー研究タイプ

第一三共のニーズにフィットし、創薬研究、医薬品開発および医薬品製造における課題解決に貢献する創薬テクノロジーの研究を募集します。革新的なテクノロジーにより、創薬研究における新たなプラットフォームを構築することを目指します。

### B. 創薬ターゲットの探索・検証タイプ

「がん」「希少疾患」などの治療薬創出を目的として、創薬ターゲットの探索、および妥当性を検証する研究を募集します。現在の標準治療に新たなブレイクスルーをもたらす独創的、かつチャレンジングな研究を募集します。

### C. 第一三共のモダリティ技術活用タイプ

創薬標的としての妥当性が検証されているターゲットと、当社の高品質で優れたモダリティ技術を組み合わせることにより、First in ClassまたはBest in Classの医薬品を創出する研究テーマを募集します。

TaNeDSウェブサイトにも各募集テーマとテーマの詳細説明を掲載しています。

弊社ウェブサイトには「TaNeDS」ページに詳しい情報がございますので、ご応募の検討の際には必ずご参照下さい。お問い合わせは、弊社ウェブサイトにて設ける「お問い合わせフォーム」よりお願い致します。

<http://www.daiichisankyo.co.jp/corporate/rd/taneds>



タネデス

## 応募要項

[応募対象者]

日本国内の研究機関に所属する研究者で、日本国内で研究遂行される方

[スケジュール]

**募集期間: 2019年7月5日(金)10時 ~ 8月5日(月)17時**

一次選考期間 2019年8月6日~9月13日 (応募書類による書面選考)

※応募書類はノンコンフィデンシャルの内容をご記載下さい。

二次選考期間 2019年9月16日~10月31日 (面談選考)

※二次選考では、必要に応じて秘密保持契約を締結します。

[研究費]

総額として1000万円まで

(合意した研究計画に基づき、協議のうえ当社が決定致します)

[研究期間]

原則、契約締結日~2021年3月末日

(研究内容によって契約締結日より2年間)

[応募方法]

TaNeDSウェブサイト内の応募フォームよりご応募下さい。

応募書類のダウンロード、および記載例はTaNeDSウェブサイトをご参照下さい。

[注記事項]

※選考段階にて研究方針や研究計画を協議させて頂く場合がございます。

※研究内容が他の製薬企業との契約と重複している場合はお断りさせて頂く場合がございます。

※ご応募の際に頂いた情報および応募書類については選考目的以外の使用は一切致しません。

当該情報・書類は社内の限定されたメンバーにのみ共有され、社外には公開されません。

